

THEOインカム・ファンド(世界の債券中心)

元本確保型の商品ではありません

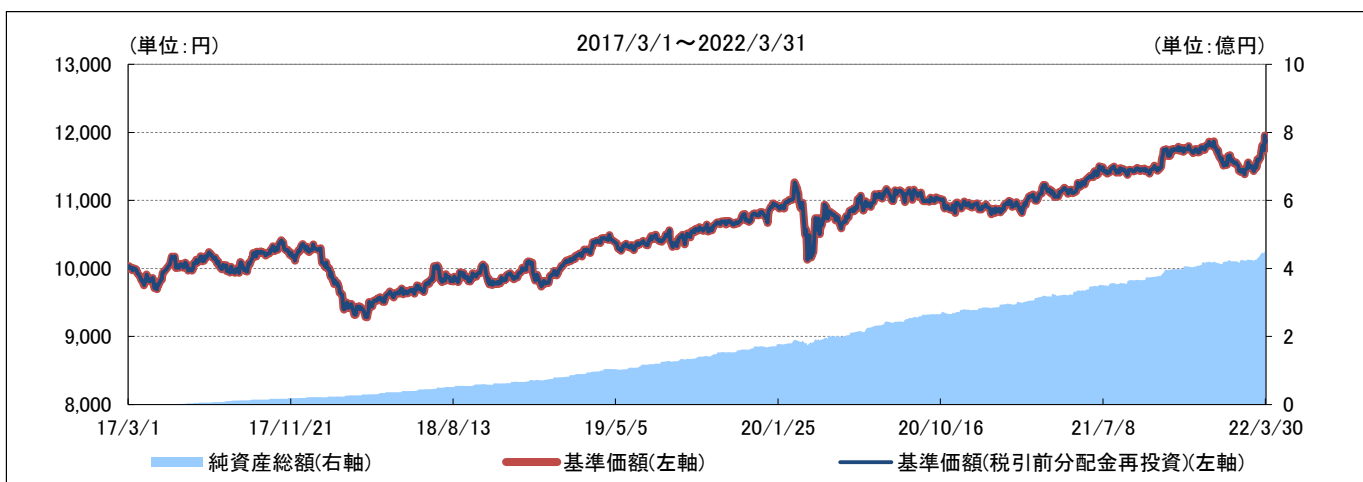
◆ファンドの特色

- ・主な投資対象： 債券を中心とするETFへ投資することで、イールド(裏付け資産からの利息等を主な原資にETFが生み出す)を重視し、世界各国の金利水準を享受し、安定的なりターンを目指す商品設計となっています。国債・社債などの債券や一部先進国や新興国のハイイールド債などが投資対象です。
- ・ベンチマーク： 当ファンドにはベンチマークがありません。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	11,880円
純資産総額	4.48億円

* 基準価額は、分配金控除後です。



- * 基準価額(税引前分配金再投資)は、税引前の分配金を決算日の基準価額で再投資したものととして委託会社にて計算しており、実際の騰落率とは異なります。
- * 基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)の計算において信託報酬は控除されています。
- * 分配実績がない場合、あるいは設定来累計の分配金額が少額の場合、基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)のグラフが重なって表示される場合があります。

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	過去1ヵ月間	過去3ヵ月間	過去6ヵ月間	過去1年間	過去3年間	過去5年間	過去10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	3.57%	0.50%	3.20%	6.15%	4.57%	3.69%	—	3.45%
ファンドリスク(分配金再投資)				4.88%	4.21%	4.85%	—	4.84%

- * ファンド収益率(分配金再投資)とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
- * 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。
- * 収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。
- * 過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

◆組入上位5銘柄 (組入れ銘柄数:7銘柄)

銘柄名	ファンドウエイト
1 ISHARES MBS ETF	19.89%
2 ISHARES 20+ YEAR TREASURY BO	17.26%
3 ISHARES 7-10 YEAR TREASURY B	17.17%
4 ISHARES 1-5Y INV GRADE CORP	15.06%
5 SPDR BLACKSTONE SENIOR LOAN ETF	10.23%

* 比率はマザーファンドにおける純資産総額比です。

◆ファンドマネージャーのコメント

インカム・ボートフォリオは3.6%の上昇となりました。
ロシアによるウクライナへの軍事侵襲に揺れる世界経済ですが、ロシア・ウクライナ間の停戦交渉は粘り強く繰り返され、また、原油急騰がひとまず一巡したことなどから市場の不安定さは和らいでいる印象です。一方で、引き続き米欧を中心にインフレ加速が続いており、10日に公表された米国の2月の消費者物価指数(CPI)が前年同月比で+7.9%と先月から加速しており、さらには、求人数や住宅着工件数も増加傾向にあり、供給制約だけでなく需要側からの物価上昇圧力も観測されています。16、17日に開催されたFOMC(米連邦公開市場委員会)でFRB(米連邦準備制度理事会)は予想通り0.25%の利上げを実施し、また、ウクライナ情勢や供給制約等から目先の経済見通しを下方修正しつつも景気は底堅いとの認識を強調し、金融引き締めへの積極的な姿勢を示しました。米国国債金利全体が押し上げられる中、先行きの景気不安から短期金利が長期金利を上回る逆イールドも発生しています。
米ドルは対円で大きく上昇しました。FRB(米連邦準備制度理事会)による金融引き締めへの積極的な姿勢が強まる一方、日銀は金融緩和を維持する動きを見せたため、日米金利差が拡大するとの見方から米ドルは対円で大きく上昇しました。

■当資料は、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。■当資料は、株式会社お金のデザインが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。